

会議の要旨（議事録）

| | | | |
|-------|---|------|---------------|
| 会議の名称 | 平成30年度第1回 鳥栖市文化財保護審議会 | | |
| 開催日時 | 平成30年7月27日（金） 午後2時 | 開催場所 | 鳥栖市役所南別館2階会議室 |
| 出席者数 | 委員 5名 事務局 5名 | 傍聴人数 | 0人 |
| 議題 | 1. 平成29年度事業報告 2. 平成30年度事業計画 3. 現地視察 | | |
| 配布資料 | 平成30年度第1回 鳥栖市文化財保護審議会資料 | | |
| 所管課 | （課名）生涯学習課 （電話番号）85-3695 | | |

1. 教育長あいさつ

2. 議題

(1) 平成29年度事業報告

〈資料P1～8により事務局より報告〉

○市民による文化財への関わりについて

委員 ・今泉町天満神社境内で行われた消防訓練について

事務局 ・文化財防災訓練は、指定文化財や神社などの古い建物を対象に、10年ほど継続している。

・事前に区長に相談し、町区の方に集まっていたいている。

・当日は、水ポンプによる消火訓練のほか、火災の発見・通報の手順、消防署職員の講話などがある。

委員 ・史跡の管理の下草刈り等について

事務局 ・国史跡の安永田遺跡と勝尾城筑紫氏遺跡、県史跡の赤坂古墳、史跡ではないが市有地にある原古賀住宅古墳は、地元の団体に委託している。

委員 ・地元の方に参加いただいて史跡等の管理を行うことは、文化財への関心を持ってもらうことにつながる。苦労は多いかもしれないが、継続してほしい。

(2) 平成30年度事業報告

〈資料P9～10により事務局より説明〉

○建造物の文化財指定・登録について

委員 ・鳥栖市では建造物の文化財指定、登録が少ない。積極的に掘り起こし、所有者に働きかけてほしい。

・建築物として大切なものだけでなく、鳥栖にとって重要なものについても、指定や登録へ働きかけることが必要。

・歴史的建造物の把握について

事務局 ・佐賀県が実施した近代和風建築、近代土木遺産の調査で、リストアップした。

・報告書刊行後に指定又は登録について動いてみたが、至っていない。

・また、鳥栖市誌研究編6集『鳥栖の建築』がある。

委員 ・長崎街道沿いの民家や寺社の山門など検討してほしい。

○郷土資料展示について

委員 ・市立図書館で行われる常設展示について

事務局 ・郷土資料展示コーナー(図書館2階の展示スペースでは、常設展示として勝尾城筑紫氏遺跡を軸に、夏前に前年度の発掘調査の成果展を、終戦記念日頃に戦争に関連した企画展示を行っている。

・今年度は、県立博物館と共催で吉野ヶ里遺跡に関する展示を行っている。

委員 ・郷土資料展示コーナーを知らない人や、小中学校へ勧める際も年間計画が必要なのではないか。

3. その他

○西日本豪雨による勝尾城筑紫遺跡の被害状況について

委員 ・被害があったことは残念だが、全体として遺構に影響はなかったとのこと。これをみると、当時の工法や選地によって、頑丈な城が造られていたことがわかる。

○鳥栖駅舎について

委員 ・審議会としては、何とか保存してほしいと考えている。

・建物の景観として特徴的な部分をファサードだけでも残せるように協議を進めてはどうか。

この後、現地視察

(終了)